
開講科目名：知的財産法研究（B）（2単位）
開設年次：1年 2年
開設学部：法学研究科修士課程法学専攻
担当者：刈 麻依子

《授業の概要》

（1）講義の概要

本講義は、商標法、不正競争防止法、意匠法について、そして、パブリシティ権をはじめとする知的財産法によらない情報の保護について扱うものである。たとえば、あなたはどのようにしてその腕時計を買うことに決めたのか？コンビニで「いつものお茶」を買うとき、なぜそのお茶がいつもと同じだと判断したのか？ブランド、商品の名前やマーク、デザインなどの問題について、関心を持つ学生の参加を歓迎する。

授業の進行は概ね以下の通りである。なお、内容は必要に応じて変更することがある。

- 1 商標法（1） 商標法の役割・目的
- 2 商標法（2） 登録要件
- 3 商標法（3） 登録要件
- 4 商標法（4） 商標権に関する手続き
- 5 商標法（5） 商標権の効力と制限、侵害と救済
- 6 商標法（6） 同一性と類似性
- 7 不正競争防止法（1） 不正競争防止法の役割・目的
- 8 不正競争防止法（2） 商品形態模倣行為
- 9 不正競争防止法（3） 営業秘密にかかる不正行為
- 10 意匠法（1） 意匠法の役割・目的
- 11 意匠法（2） 意匠の登録要件
- 12 意匠法（3） 意匠権に関する手続き／意匠権の効力と権利侵害の要件
- 13 パブリシティ権
- 14 不法行為法等による知的財産の保護
- 15 全体のまとめ

（2）成績評価

講義への参加状況により総合的に評価する。

《テキスト》

レジュメを配布する。

上記の各法律が収録された六法を持参すること。なお、手持ちの六法に掲載されていない場合には、e-Gov（法令データ提供システム）や特許庁のサイト、その他インターネット上で最新の条文を入手することができる。それらをプリントアウトやダウンロードするなどして講義中はいつでも参照できるようにすることが望ましい。

《参考書》

愛知靖之・前田健・金子敏哉・青木大也『知的財産法』（有斐閣、2018年）
平嶋竜太・宮脇正晴・蘆立順美『入門知的財産法』（有斐閣、2020年3月改訂版刊行予定）
その他、それぞれの法律についての概説書等は講義の中で随時紹介する。